

第55回 全国高等学校珠算競技大会〔報告〕

開催日 平成20年8月2日(土)

会場 都立荒川商業高等学校

8月2日(土)、各都道府県の予選を勝ち抜いた選手(珠算302名、電卓47名の計349名)が本校(都立荒川商業高校)を会場として、珠算日本一・電卓日本一を目指して競い合った。本校からも東京都代表として珠算で3名、電卓で1名が出場した。競技の結果、東京都では読上算競技で鈴木菜奈絵(荒川商業)と宮本恵理子(村田女子)が佳良、読上暗算競技で宮本恵理子(村田女子)が佳良となり、みごと入賞を果たした。

この大会を開催するに当たっては、7月に入ると全職員・全生徒で本格的に受け入れ準備が始まり、当日は選手、引率者、大会役員、見学者など延べ7~800名が集まり、他校からの応援を含めた教職員・野球部員・1年生女子(一部)などが運営にあたった。

今までの大会では見られなかった本校同窓会より団体の準優勝のみに与えられた「あっぱれ賞」や本校PTAのOB会「台潮会」による競技の合間に配られた甘いスイカなど、本校挙げての大会運営に対し、いろいろな方面から心のこもった素晴らしい大会であったとの評判をいただいた。来年は舞台を大分県に移して行われる。(荒川商業 山崎先生)

